

2018 年 3 月 期  
決 算 説 明 資 料

株式会社 群馬銀行

# 【 目 次 】

I 2018年3月期決算の概要	(単・連) …	1
II 2018年3月期決算の計数		
1. 損益状況	(連・単) …	5
2. 主要勘定の期末・平均残高	(単) …	7
3. 利鞘	(単) …	7
4. 有価証券関係損益	(単) …	7
5. 自己資本比率 (国際統一基準)	(連・単) …	8
6. 貸倒引当金	(連・単) …	9
(1) 償却・引当基準		
(2) 貸倒引当金の残高		
7. リスク管理債権	(連・単) …	10
(1) リスク管理債権残高とリスク管理債権比率		
(2) リスク管理債権に対する保全率		
8. 金融再生法開示債権	(単) …	11
(1) 金融再生法開示債権残高と総与信残高比		
(2) 金融再生法開示債権の保全状況		
9. 自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権の関係 (図解)	(単) …	12
10. 業種別貸出状況等	(単) …	13
(1) 業種別貸出金		
(2) 業種別リスク管理債権		
(3) 中小企業等貸出残高・比率	…	14
11. 国別貸出状況等	(単) …	14
(1) 特定海外債権残高		
(2) アジア向け貸出金		
(3) 中南米主要諸国向け貸出金		
(4) ロシア向け貸出金		

## I 2018年3月期決算の概要

### 1. 決算の要約

- コア業務純益は、役務取引等利益の増加と経費の減少により、前期比13億円増益の332億円。
- 当期純利益は、有価証券関係損益の増加と与信費用の減少が加わり、前期比8億円増益の260億円。

(単位：億円)

【単体】	当期	前期比		前期	業績予想 (11月公表)
		前期比	11月公表比		
コア業務純益	332	13	13	319	319
経常利益	385	39	5	345	380
当期純利益	260	8	0	252	260
連結ROE	5.4%	0.3%		5.1%	

### 2. 主要勘定の状況

- 貸出金は、リテール貸出の高い伸びが継続、全体でも前期末比5.6%増加。
- 預金等(含む譲渡性預金)は、安定的に推移、前期末比2.8%増加。

(単位：億円)

【単体】	当期末	前期末比		前期末
		前期末比	伸び率	
貸出金	55,186	2,943	5.6%	52,242
預金等	68,697	1,875	2.8%	66,821

### 3. 資産の健全性

- 総与信残高比(金融再生法開示債権比率)は、引続き低水準で推移。

(単位：億円)

【単体】	当期末	前期末比		前期末
		前期末比		
金融再生法開示債権	935	△12		947
総与信残高比	1.67%	△0.12%		1.79%

### 4. 自己資本比率の状況

- 連結総自己資本比率(速報値)は、12.41%と高水準を確保。

【連結】	当期末 [速報値]	前期末比		前期末
		前期末比		
連結総自己資本比率	12.41%	△0.17%		12.58%

### 5. 2019年3月期の業績予想

- ほぼ前年並みの業績を予想。

(単位：億円)

	【連結】		【単体】	
	前期比		前期比	
経常利益	415	△9	375	△10
(親会社株主に帰属する) 当期純利益	285	1	260	0

※業績予想は、現時点で入手可能な情報を前提としております。

実際の業績は、経済情勢や株価水準など様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

### 6. 株主還元

- 株主還元の水準は、自己株式取得も含め単体当期純利益の40%を目安とする。
- 2018年3月期の1株当たり年間配当金は、前期比1円増配の13円(中間6円、期末7円)を予定。

## 1. 決算の要約

### 【単体】

- コア業務純益は、資金利益が低金利継続に伴う貸出金利の低下などから前期比減少となりましたが、役務取引等利益などの増加に加え、経費も減少したことから、業績予想比及び前期比ともに13億円増益の332億円となりました。
- 経常利益は、コア業務純益の増加に加え、有価証券関係損益の増加及び与信費用の減少などから、前期比39億円増益の385億円となりました。
- これらの結果、当期純利益は、業績予想通りの260億円となりました。なお、前期比では前年に繰延税金資産の再計上があったことから増益幅が8億円にとどまりました。

### 【連結】

- 連結最終利益は、各子会社等も増益であったことから業績予想を3億円上回る283億円となり、前期比では20億円の増益となりました。OHRは60.5%、連結ROEは5.4%といずれも前期比やや改善しました。

### 【単体】

(単位：億円)

		2018年3月期		業績予想比	2017年3月期	業績予想 (11月公表)
			2017年3月期比			
コア業務粗利益	①	895	9		886	
資金利益		773	△ 17		790	
役務取引等利益		110	23		87	
その他業務利益(注)		11	3		8	
経費(△)	②	562	△ 4		566	
コア業務純益(①-②)		332	13	13	319	319
有価証券関係損益		108	19		89	
与信費用(△)		23	△ 23		47	
その他		△ 32	△ 16		△ 15	
うち退職給付費用(△)		33	△ 4		37	
経常利益		385	39	5	345	380
当期純利益		260	8	0	252	260

(注) 国債等債券損益は有価証券関係損益にまとめております。

### 【連結】

(単位：億円)

	2018年3月期		業績予想比	2017年3月期	業績予想 (11月公表)
		2017年3月期比			
コア業務粗利益	950	19		930	
資金利益	772	△ 16		789	
非金利業務利益	178	36		141	
経費(△) (除く臨時処理分)	575	△ 2		577	
経常利益	424	58	9	365	415
当期純利益 (親会社帰属分)	283	20	3	263	280

OHR (%)	60.5	△ 1.5		62.0
ROE (%)	5.4	0.3		5.1

## 2. 主要勘定の状況

- 貸出金は、リテール貸出の増加を主因に、前期末比2,943億円増加(年率5.6%)し、5兆5,186億円となりました。
- 預金等(含む譲渡性預金)は、安定的な増勢を維持して前期末比1,875億円増加(年率2.8%)し、6兆8,697億円となりました。

### (1) 貸出金の内訳【単体】

(単位：億円)

	2018年3月末	2017年9月末比	2017年3月末比	2017年9月末	2017年3月末
貸出金	55,186	765	2,943	54,421	52,242
リテール	43,544	1,264	2,329	42,280	41,214
中小企業(※1)	20,999	790	1,377	20,208	19,621
個人	22,545	473	951	22,071	21,593
うち住宅関連	21,809	461	932	21,347	20,876
住宅ローン	13,148	74	143	13,074	13,005
アパートローン	5,934	250	465	5,684	5,469
その他	2,725	137	323	2,588	2,401
その他	11,642	△ 498	614	12,140	11,027
法人(※2)	8,305	△ 55	△ 193	8,360	8,498
公共	1,889	△ 519	641	2,409	1,247
海外店及び非居住者	1,446	76	165	1,370	1,281

(注) 「中小企業」(※1)には地方公社、東京支店・大阪支店勘定を含めず、その他「法人」(※2)に区分しております。

### (2) 預金等の内訳【単体】

(単位：億円)

	2018年3月末	2017年9月末比	2017年3月末比	2017年9月末	2017年3月末
預金等	68,697	995	1,875	67,701	66,821
預金	66,691	2,266	1,717	64,424	64,973
うち個人	48,360	588	1,345	47,772	47,014
譲渡性預金	2,006	△ 1,271	157	3,277	1,848

### (3) 預かり金融資産残高の内訳【連結】

(単位：億円)

	2018年3月末	2017年9月末比	2017年3月末比	2017年9月末	2017年3月末
個人預かり金融資産残高	8,190	△ 101	△ 24	8,291	8,214
投資信託	2,484	△ 63	△ 49	2,547	2,533
公共債(国債等)	586	△ 56	△ 105	643	692
生命保険	4,749	△ 127	△ 147	4,876	4,897
ぐんぎん証券(含む仲介)	370	145	278	224	91
法人等預かり金融資産残高	392	3	96	389	295
うち ぐんぎん証券(含む仲介)	167	29	126	137	40

### (4) その他有価証券の評価損益【単体】

(単位：億円)

	2018年3月末	2017年9月末比	2017年3月末比	2017年9月末	2017年3月末
その他有価証券	1,351	△ 153	△ 183	1,504	1,534
株式	1,139	△ 65	12	1,205	1,127
債券	195	△ 22	△ 71	217	267
外国証券	△ 6	△ 49	△ 60	42	54
投資信託 他	22	△ 17	△ 62	39	85

### 3. 資産の健全性

■ 総与信残高比(金融再生法開示債権比率)は、1.67%と引続き低水準を維持しました。

#### 金融再生法開示債権【単体】

(単位：億円)

	2018年3月末	2017年9月末比		2017年9月末	2017年3月末
		2017年9月末比	2017年3月末比		
金融再生法開示債権 ①	935	△ 8	△ 12	943	947
正常債権 ②	54,996	803	2,986	54,193	52,010
総与信 (①+②) ③	55,932	795	2,973	55,136	52,958
総与信残高比 (①/③) ④	1.67%	△ 0.04%	△ 0.12%	1.71%	1.79%
保全率	74.9%	△ 1.6%	△ 3.8%	76.5%	78.7%

(注) 当行は「部分直接償却」を実施しておりませんが、仮に実施した場合の計数は次のとおりであります。

金融再生法開示債権	793	△ 17	△ 24	811	818
総与信残高比	1.42%	△ 0.05%	△ 0.13%	1.47%	1.55%

### 4. 自己資本比率の状況

■ 連結総自己資本比率(速報値)は、12.41%と高水準を維持しました。

	2018年3月末 [速報値]	2017年9月末比		2017年9月末	2017年3月末
		2017年9月末比	2017年3月末比		
連結総自己資本比率	12.41%	△ 0.55%	△ 0.17%	12.96%	12.58%
連結Tier1比率	11.90%	△ 0.19%	△ 0.04%	12.09%	11.94%
連結普通株式等Tier1比率	11.83%	△ 0.24%	△ 0.10%	12.07%	11.93%

※自己資本の構成等は当行ホームページ (<https://www.gunmabank.co.jp/ir/zaimu/zaimu3.html>) に掲示しております。

### 5. 2019年3月期の業績予想

■ 当期純利益は、連結285億円、単体260億円と前年並を予想しております。

#### 【連結】

(単位：億円)

	中間期予想		通期予想	
	(2018年9月期)	2017年9月期比	(2019年3月期)	2018年3月期比
経常利益	230	△ 62	415	△ 9
親会社株主に帰属する当期(中間)純利益	160	△ 41	285	1

#### 【単体】

(単位：億円)

	中間期予想		通期予想	
	(2018年9月期)	2017年9月期比	(2019年3月期)	2018年3月期比
コア業務純益	150	△ 40	296	△ 36
経常利益	212	△ 60	375	△ 10
当期(中間)純利益	150	△ 39	260	0

※業績予想は、現時点で入手可能な情報を前提としております。

実際の業績は、経済情勢や株価水準など様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

## Ⅱ 2018年3月期決算の計数

### 1. 損益状況

【連結】

(単位：百万円)

		2018年3月期	2017年3月期比	2017年3月期
コア業務粗利益	1	95,053	1,995	93,057
資金利益	2	77,245	△ 1,685	78,930
非金利業務利益	3	17,807	3,680	14,127
役務取引等利益	4	13,786	2,562	11,223
その他(除く国債等債券損益)	5	4,021	1,118	2,903
経費(除く臨時処理分)(△)	6	57,520	△ 256	57,776
有価証券関係損益	7	10,868	1,932	8,936
国債等債券損益	8	△ 4,217	△ 995	△ 3,221
株式等損益	9	15,086	2,928	12,157
与信費用(△)	10	2,818	△ 3,371	6,189
その他	11	△ 3,173	△ 1,668	△ 1,505
経常利益	12	42,409	5,887	36,521
特別損益	13	△ 1,025	△ 751	△ 273
税金等調整前当期純利益	14	41,384	5,136	36,247
法人税等(△)	15	12,628	2,761	9,867
非支配株主に帰属する当期純利益(△)	16	389	313	75
親会社株主に帰属する当期純利益	17	28,366	2,061	26,304

(参考)

コア業務純益	(1-6)	18	37,532	2,252	35,280
OHR	(6/1)	19	60.5%	△ 1.5%	62.0%
ROE		20	5.4%	0.3%	5.1%

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結会社数	5	—	5
持分法適用会社数	3	—	3

【単体】

(単位：百万円)

		2018年3月期		2017年3月期
		2017年3月期比		
業務粗利益	1	85,297	△ 89	85,386
(除く国債等債券損益)	2	89,515	906	88,608
国内業務粗利益	3	82,537	107	82,429
資金利益	4	72,001	△ 934	72,935
役務取引等利益	5	10,879	2,333	8,545
その他業務利益	6	△ 343	△ 1,291	948
(うち国債等債券損益)	7	△ 396	△ 1,335	938
国際業務粗利益	8	2,760	△ 196	2,957
資金利益	9	5,337	△ 777	6,115
役務取引等利益	10	173	△ 26	200
その他業務利益	11	△ 2,750	607	△ 3,357
(うち国債等債券損益)	12	△ 3,821	339	△ 4,160
経費(除く臨時処理分)(△)	13	56,249	△ 436	56,686
人件費	14	30,712	△ 1,376	32,089
物件費	15	22,462	1,093	21,368
税金	16	3,074	△ 153	3,227
実質業務純益(1-13)	17	29,048	347	28,700
コア業務純益(2-13)	18	33,266	1,343	31,922
一般貸倒引当金繰入額(△)	19	△ 1,030	△ 1,470	440
業務純益(1-13-19)	20	30,078	1,818	28,260
うち国債等債券損益	21	△ 4,217	△ 995	△ 3,221
(金銭の信託見合費用)	22	0	△ 0	0
臨時損益	23	8,424	2,161	6,263
不良債権処理額(△)	24	3,420	△ 910	4,330
貸出金償却	25	70	33	37
個別貸倒引当金繰入額	26	2,971	△ 628	3,599
偶発損失引当金繰入額	27	△ 68	△ 51	△ 17
貸出債権売却損	28	183	△ 297	481
保証協会責任共有制度負担金	29	263	34	228
償却債権取立益	30	18	9	9
(与信費用)(△)(19+24-30)	31	2,371	△ 2,389	4,761
株式等損益	32	15,088	2,930	12,157
その他臨時損益	33	△ 3,262	△ 1,688	△ 1,573
うち退職給付費用(△)	34	3,356	△ 433	3,789
経常利益	35	38,502	3,979	34,522
特別損益	36	△ 1,024	△ 751	△ 273
税引前当期純利益	37	37,477	3,228	34,249
法人税等(△)	38	11,421	2,409	9,012
当期純利益	39	26,056	819	25,237



2. 主要勘定の期末・平均残高 【単体】

(単位：億円)

		2018年3月末	2017年3月末比		2017年9月末	2017年3月末
			2017年9月末比	2017年3月末比		
預金	末残	66,691	2,266	1,717	64,424	64,973
	平残	64,481	220	2,045	64,260	62,435
貸出金	末残	55,186	765	2,943	54,421	52,242
	平残	53,328	401	2,606	52,927	50,721
有価証券	末残	17,624	△ 1,835	△ 3,267	19,460	20,891
	平残	17,914	△ 600	△ 1,871	18,515	19,785

3. 利鞘 【単体】

(全店計)

(単位：%)

		2018年3月期	2017年3月期比	
			2017年3月期比	2017年3月期
資金運用利回	①	1.16	△ 0.02	1.18
貸出金利回		1.05	△ 0.07	1.12
有価証券利回		1.54	0.19	1.35
資金調達原価	②	0.86	—	0.86
預金等利回		0.03	0.01	0.02
外部負債利回		0.09	△ 0.08	0.17
総資金利鞘	(①-②)	0.30	△ 0.02	0.32

(国内部門)

(単位：%)

		2018年3月期	2017年3月期比	
			2017年3月期比	2017年3月期
資金運用利回	①	1.06	△ 0.04	1.10
貸出金利回		1.02	△ 0.09	1.11
有価証券利回		1.34	0.14	1.20
資金調達原価	②	0.79	△ 0.04	0.83
預金等利回		0.01	—	0.01
外部負債利回		△ 0.00	△ 0.02	0.02
総資金利鞘	(①-②)	0.27	—	0.27

4. 有価証券関係損益 【単体】

(単位：百万円)

		2018年3月期	2017年3月期比	
			2017年3月期比	2017年3月期
国債等債券損益		△ 4,217	△ 995	△ 3,221
売却益		230	△ 1,248	1,478
売却損(△)		4,412	△ 287	4,700
償却(△)		35	35	—
株式等損益		15,088	2,930	12,157
売却益		15,414	3,203	12,211
売却損(△)		326	272	53

5. 自己資本比率 (国際統一基準)

【連結】

(単位：億円)

	2018年3月末 [速報値]		2017年9月末		2017年3月末	
			2017年9月末比	2017年3月末比		
総自己資本比率	12.41 %		△ 0.55 %	△ 0.17 %	12.96 %	12.58 %
Tier 1 比率	11.90 %		△ 0.19 %	△ 0.04 %	12.09 %	11.94 %
普通株式等Tier 1 比率	11.83 %		△ 0.24 %	△ 0.10 %	12.07 %	11.93 %
総自己資本の額	5,220		8	233	5,212	4,987
Tier 1 資本の額	5,005		141	270	4,864	4,735
普通株式等Tier 1 資本の額	4,976		118	248	4,857	4,727
リスク・アセットの額	42,055		1,842	2,427	40,213	39,628
総所要自己資本額	3,364		147	194	3,217	3,170

【単体】

(単位：億円)

	2018年3月末 [速報値]		2017年9月末		2017年3月末	
			2017年9月末比	2017年3月末比		
総自己資本比率	11.98 %		△ 0.55 %	△ 0.19 %	12.53 %	12.17 %
Tier 1 比率	11.50 %		△ 0.20 %	△ 0.06 %	11.70 %	11.56 %
普通株式等Tier 1 比率	11.50 %		△ 0.20 %	△ 0.06 %	11.70 %	11.56 %
総自己資本の額	4,973		△ 3	209	4,976	4,763
Tier 1 資本の額	4,772		128	245	4,644	4,527
普通株式等Tier 1 資本の額	4,772		128	245	4,644	4,527
リスク・アセットの額	41,495		1,803	2,357	39,692	39,138
総所要自己資本額	3,319		144	188	3,175	3,131

※自己資本の構成等については当行ホームページ (<https://www.gunmabank.co.jp/ir/zaimu/zaimu3.html>) に掲示しております。

6. 貸倒引当金【連結・単体】

(1) 償却・引当基準

○一般貸倒引当金

	引当基準
正常先債権	過去の貸倒実績率に基づき算出した今後1年間の予想損失額を計上
要注意先債権	以下の区分毎に算出した予想損失額を計上
要管理先債権等(注)	過去の貸倒実績率に基づき算出した今後3年間の予想損失額を計上 また、与信額が一定額以上の大口債務者等のうち合理的にキャッシュ・フローを見積もることができる債務者に対する債権についてはDCF法により計上
上記以外の要注意先債権	過去の貸倒実績率に基づき算出した今後3年間の予想損失額を計上

(注)①要管理先債権及び②貸出条件の変更等を行ったが、経営改善計画等により貸出条件緩和債権に該当しないため  
その他要注意先とした債務者に対する債権

○個別貸倒引当金

	引当基準
破綻懸念先債権	担保・保証等による保全のない部分に対して、過去の貸倒実績率に基づき算出した今後3年間の予想損失額または合理的に見積もられたキャッシュ・フローによる回収可能な部分を考慮した予想損失額を計上
実質破綻先債権	担保・保証等による保全のない部分の全額を計上
破綻先債権	

(2) 貸倒引当金の残高

【連結】

(単位：百万円)

	2018年3月末		2017年9月末	2017年3月末
		2017年3月末比		
貸倒引当金	38,697	△ 322	37,828	39,019
一般貸倒引当金	16,029	△ 1,029	16,136	17,058
個別貸倒引当金	22,667	706	21,692	21,961

【単体】

(単位：百万円)

	2018年3月末		2017年9月末	2017年3月末
		2017年3月末比		
貸倒引当金	33,884	△ 339	33,103	34,223
一般貸倒引当金	14,055	△ 1,030	14,058	15,086
個別貸倒引当金	19,828	691	19,045	19,136

7. リスク管理債権【連結・単体】

■部分直接償却：実施しておりません。

※「部分直接償却」とは、破綻先及び実質破綻先に対する貸倒引当金と債権額を相殺する経理処理。

(1) リスク管理債権残高とリスク管理債権比率

【連結】

(単位：百万円、%)

	2018年3月末		2017年3月末比		2017年9月末		2017年3月末	
		貸出金 残高比		貸出金 残高比		貸出金 残高比		貸出金 残高比
破綻先債権	6,499	0.11	1,874	0.03	5,888	0.10	4,624	0.08
延滞債権	51,805	0.94	△ 5,154	△0.15	54,122	1.00	56,960	1.09
3ヵ月以上延滞債権	1,732	0.03	210	0.01	2,549	0.04	1,522	0.02
貸出条件緩和債権	42,318	0.77	461	△0.03	41,250	0.76	41,857	0.80
合 計	102,356	1.87	△ 2,608	△0.15	103,810	1.92	104,965	2.02
貸出金残高（未残）	5,473,444		292,155		5,397,930		5,181,288	

仮に「部分直接償却」を実施した場合のリスク管理債権残高とリスク管理債権比率

リスク管理債権	87,411	1.60	△ 3,822	△0.16	89,880	1.66	91,234	1.76
---------	--------	------	---------	-------	--------	------	--------	------

【単体】

(単位：百万円、%)

	2018年3月末		2017年3月末比		2017年9月末		2017年3月末	
		貸出金 残高比		貸出金 残高比		貸出金 残高比		貸出金 残高比
破綻先債権	6,396	0.11	1,957	0.03	5,729	0.10	4,438	0.08
延滞債権	50,807	0.92	△ 5,100	△0.15	53,187	0.97	55,908	1.07
3ヵ月以上延滞債権	1,732	0.03	210	0.01	2,549	0.04	1,522	0.02
貸出条件緩和債権	34,484	0.62	1,649	—	32,775	0.60	32,834	0.62
合 計	93,420	1.69	△ 1,283	△0.12	94,242	1.73	94,703	1.81
貸出金残高（未残）	5,518,657		294,374		5,442,105		5,224,283	

仮に「部分直接償却」を実施した場合のリスク管理債権残高とリスク管理債権比率

リスク管理債権	79,290	1.44	△ 2,510	△0.12	81,048	1.49	81,800	1.56
---------	--------	------	---------	-------	--------	------	--------	------

(2) リスク管理債権に対する保全率

(単位：百万円、%)

	【連結】	【単体】
リスク管理債権 ①	102,356	93,420
担保・保証等による保全額 ②	47,774	47,534
貸倒引当金 ③	23,312	22,449
保全率 (②+③)/①	69.44	74.91

(注)本表の貸倒引当金=『個別貸倒引当金』+『要管理債権に対する一般貸倒引当金』

8. 金融再生法開示債権 【単体】

(1) 金融再生法開示債権残高と総与信残高比

(単位：百万円、%)

	2018年3月末		2017年3月末比		2017年9月末		2017年3月末	
		総与信 残高比		総与信 残高比		総与信 残高比		総与信 残高比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	25,367	0.45	△ 841	△0.04	25,656	0.46	26,209	0.49
危険債権	31,938	0.57	△ 2,294	△0.07	33,360	0.60	34,232	0.64
要管理債権	36,216	0.64	1,859	—	35,324	0.64	34,357	0.64
金融再生法開示債権	93,522	1.67	△ 1,276	△0.12	94,341	1.71	94,798	1.79
正常債権	5,499,688		298,620		5,419,331		5,201,067	
総与信	5,593,211		297,344		5,513,673		5,295,866	

仮に「部分直接償却」を実施した場合の金融再生法開示債権残高と総与信残高比

金融再生法開示債権	79,392	1.42	△ 2,495	△0.13	81,139	1.47	81,887	1.55
-----------	--------	------	---------	-------	--------	------	--------	------

(2) 金融再生法開示債権の保全状況

(単位：百万円、%)

	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	小 計	要管理債権	合 計
与信残高 ①	25,367	31,938	57,305	36,216	93,522
担保・保証等による保全額 ②	10,190	20,768	30,958	16,659	47,618
回収懸念額 (①-②) ③	15,177	11,169	26,347	19,557	45,904
貸倒引当金 ④	15,177	4,637	19,814	2,642	22,457
保 全 額 (②+④) ⑤	25,367	25,405	50,773	19,302	70,075
引 当 率 (④/③)	100.0	41.5	75.2	13.5	48.9
保 全 率 (⑤/①)	100.0	79.5	88.6	53.2	74.9

(注) 要管理債権の担保・保証等による保全額は、要管理先債権の保全率を使用して算出しております。

9. 自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権の関係 (図解)【単体】

(単位：億円)

自己査定における債務者区分	A 金融再生法に基づく開示債権 (与信関連資産)	保全額 B		B/A 保全率	= リスク管理債権 (貸出金)	+ その他の債権
		担保・保証等による保全額	引当額			
破綻先 64	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 253	101	(引当率100%) 151	100%	破綻先債権 63	1
実質破綻先 189						
破綻懸念先 319	危険債権 319	207	(引当率41.5%) 46	79.5%	508	
要管理先 473	要管理債権 362	166	(与信に対する引当率7.2%) 26	53.2%	3ヵ月以上延滞債権 17 貸出条件緩和債権 344	
	要管理先以外の 要注先 2,706	正常債権 54,996	合計 476	合計 224	↓ 全体の 保全率 74.9%	
正常先 50,287						
その他 1,891						
合計 55,932	合計 55,932					
		金融再生法 開示債権 935			リスク管理債権 934	
		↓ 部分直接償却を 実施した場合 793			↓ 部分直接償却を 実施した場合 792	

○金融再生法開示債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸付有価証券、未収利息、仮払金及び銀行保証付私募債を対象としております。なお、要管理債権は貸出金のみを対象とし、貸出金単位ごとに集計した債権であります。(一方、自己査定における要管理先債権はこの要管理債権を有する債務者に対する全ての債権であります。)

○リスク管理債権：貸出金のみを対象としております。

○当行は、「部分直接償却」を実施しておりません。

10. 業種別貸出状況等 【単体】

(1) 業種別貸出金（国内店・除く特別国際金融取引勘定及び中央政府向け貸出）

(単位：億円)

	2018年3月末	2017年9月末比		2017年9月末	2017年3月末
		2017年9月末比	2017年3月末比		
国内店計	53,799	1,253	2,248	52,545	51,550
製造業	6,695	△ 106	△ 68	6,802	6,764
農業、林業	93	12	11	80	81
漁業	25	△ 24	5	49	19
鉱業、採石業、砂利採取業	34	3	1	30	32
建設業	1,762	48	△ 16	1,713	1,779
電気・ガス・熱供給・水道業	515	32	36	483	478
情報通信業	263	28	31	234	232
運輸業、郵便業	1,495	△ 15	△ 12	1,511	1,507
卸売業、小売業	4,430	△ 6	48	4,436	4,382
金融業、保険業	1,688	78	104	1,610	1,584
不動産業、物品賃貸業	6,854	340	529	6,514	6,325
医療・福祉	3,034	285	388	2,748	2,646
その他サービス業	2,471	117	184	2,354	2,286
地方公共団体	995	△ 46	△ 42	1,041	1,038
その他	23,439	504	1,047	22,934	22,391
うち個人	22,545	473	951	22,071	21,593

(2) 業種別リスク管理債権

(単位：億円)

	2018年3月末	2017年9月末比		2017年9月末	2017年3月末
		2017年9月末比	2017年3月末比		
全店計	934	△ 8	△ 12	942	947
製造業	221	△ 14	△ 13	236	235
農業、林業	4	△ 0	△ 0	4	5
漁業	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	6	△ 0	△ 0	6	6
建設業	44	△ 0	△ 0	44	44
電気・ガス・熱供給・水道業	0	△ 2	0	3	0
情報通信業	5	0	△ 0	5	5
運輸業、郵便業	23	△ 2	△ 9	25	32
卸売業、小売業	143	6	△ 1	136	145
金融業、保険業	0	△ 0	0	0	0
不動産業、物品賃貸業	101	△ 0	△ 3	102	105
医療・福祉	139	19	33	120	106
その他サービス業	111	△ 4	△ 5	115	116
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	132	△ 8	△ 11	141	143

(3) 中小企業等貸出残高・比率

(単位：億円)

	2018年3月末	2017年		2017年9月末	2017年3月末
		9月末比	3月末比		
中小企業等貸出残高	45,208	1,283	2,338	43,925	42,869
個人向け貸出	22,545	473	951	22,071	21,593
中小企業向け貸出	22,663	809	1,387	21,853	21,276
中小企業等貸出比率	84.03%	0.44%	0.87%	83.59%	83.16%

(注)「中小企業向け貸出」には、地方公社向け貸出を含めております。

1 1. 国別貸出状況等 【単体】

(1) 特定海外債権残高

該当事項はありません。

(2) アジア向け貸出金

(単位：億円)

	2018年3月末	2017年		2017年9月末	2017年3月末
		9月末比	3月末比		
アジア向け貸出金	517	69	65	448	452
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—

(3) 中南米主要諸国向け貸出金

(単位：億円)

	2018年3月末	2017年		2017年9月末	2017年3月末
		9月末比	3月末比		
中南米主要諸国向け貸出金	45	△ 15	△ 15	61	61
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—

(4) ロシア向け貸出金

該当事項はありません。

以上